

〈お詫び〉

平成21年1月7日
株式会社 西武百貨店

IPA職員の自宅私物パソコンによる当社の情報の流出について

本件、個人情報が含まれているという一部報道がございましたが、当社関連の業務データについては、全て当社の社員情報であり、お客様のデータは一切含まれておりません。

昨日(1月6日)、独立行政法人情報処理推進機構(略称IPA)より、2005年7月に同法人が採用したソフトウェア・エンジニアリング・センター勤務の職員が、自宅の私物PCで2008年12月にファイル交換ソフトを使用した結果、コンピュータウイルスに感染し、PC内の同職員がIPA以前に所属していた企業の業務関連データも含まれた情報が流出したことを確認したという発表がございました。

流出した情報の中には、2000年に西武百貨店が開発した社員用OA研修システムの開発データおよび6,296名分の当社社員データ(2000年当時の社員の所属・氏名・メールアドレスの一部等)が含まれていることを確認いたしました。

IPAの同職員が、当時のシステム開発委託先の担当者であったことから、当該システム関連データを自宅私物PCに保存していたと考えられます。

なお、顧客情報の取り扱いについては、2000年当時から現在に至るまで、別途、厳重に管理しております。

システム開発・運用体制は社内規程に基づき万全を期して参りましたが、今回のIPA職員の自宅私物PCからの情報流出事故に際し、皆様にご心配おかけ致しましたことを心よりお詫び申し上げます。

以上